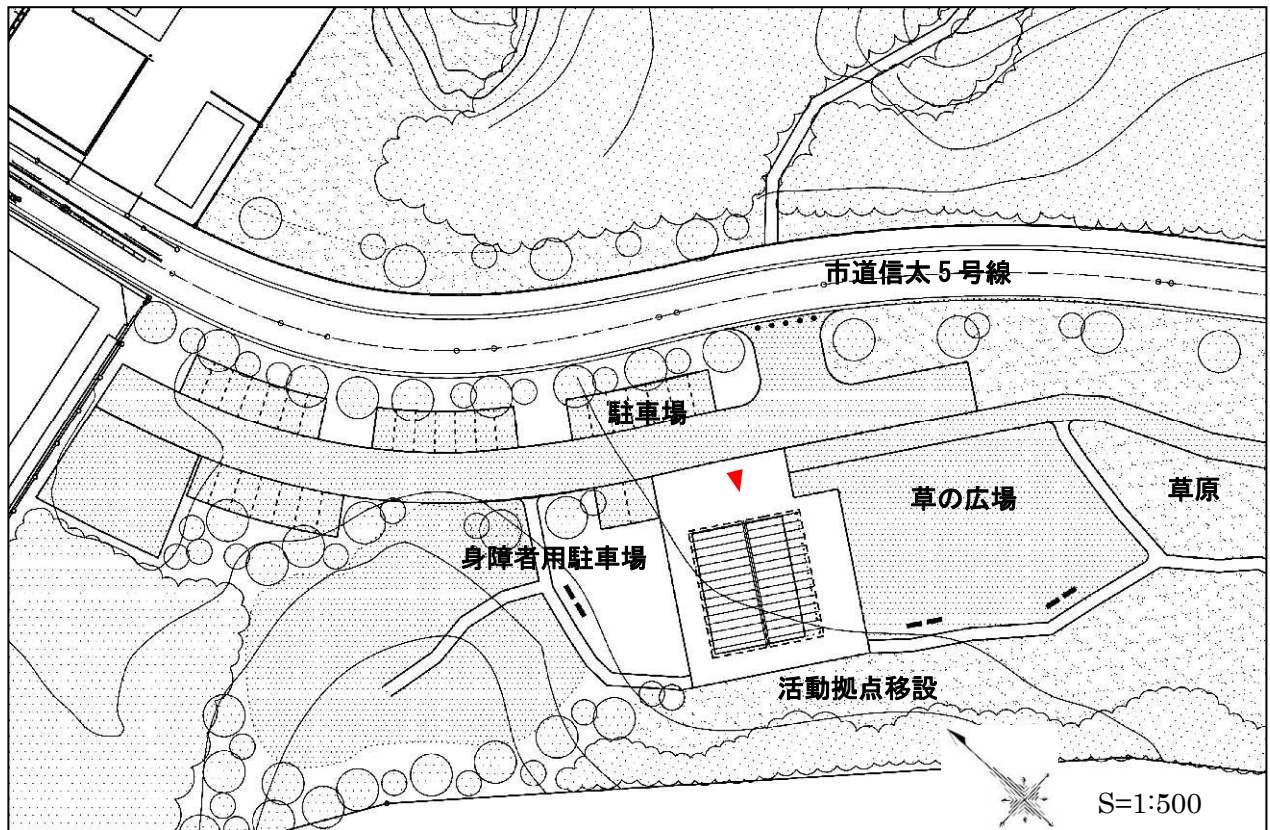


1. 公園実施設計について

[1] 令和2年度までの企画運営会議等での合意事項と今後の検討事項

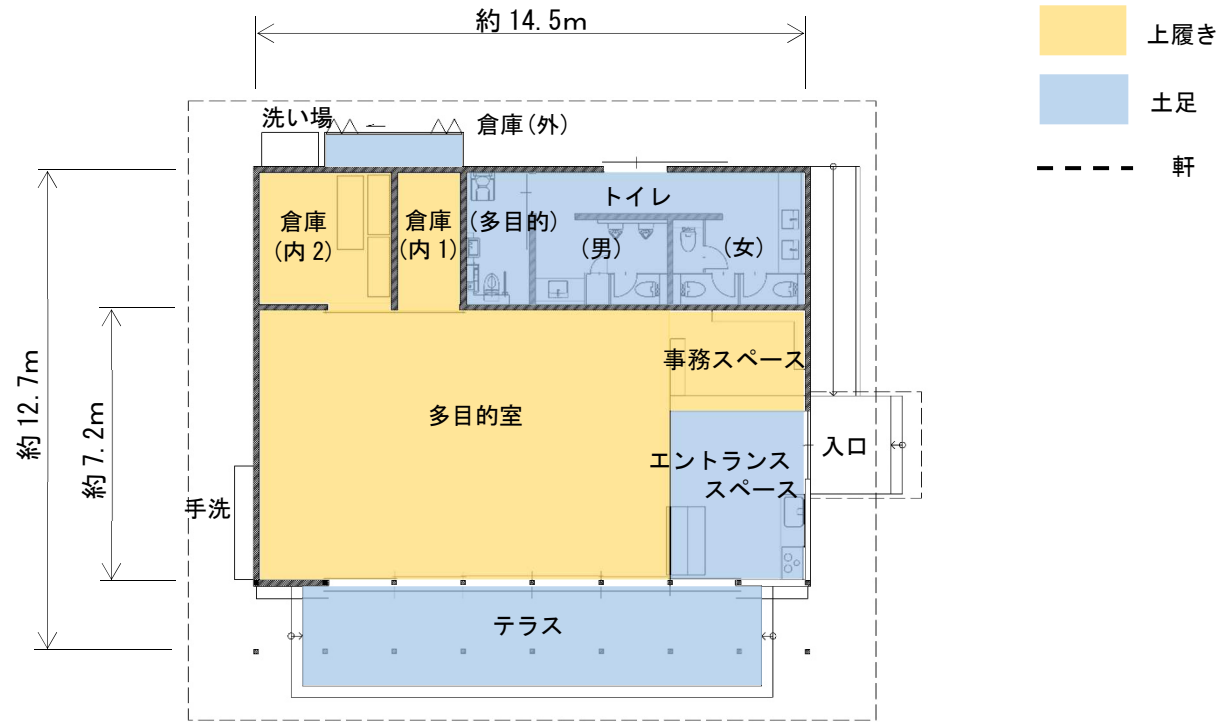
建築施設	R2: 事業・計画ミーティング及び企画運営会議	R:3実施設計等での検討事項
活動拠点施設	<ul style="list-style-type: none"> 里山自然公園の環境に馴染んだ和風の建築デザイン 自然な風合いを感じさせる素材を活用した木造風建築 利用を想定した規模(約180㎡)や間取りを整理 トイレ施設の確保 	<ul style="list-style-type: none"> 規模、構造、意匠等建築施設の詳細設計 計画地盤高と敷地造成計画
トイレ	<ul style="list-style-type: none"> 里山自然公園の環境に馴染んだ木造風の建築デザイン 浄化槽付きの汲み取り式 休憩スペースを付帯させる 	<ul style="list-style-type: none"> 規模、構造、意匠等建築施設の詳細設計

[2] 活動拠点施設周辺計画平面図



○間仕切りで変化する多目的室、屋外と繋がるテラス

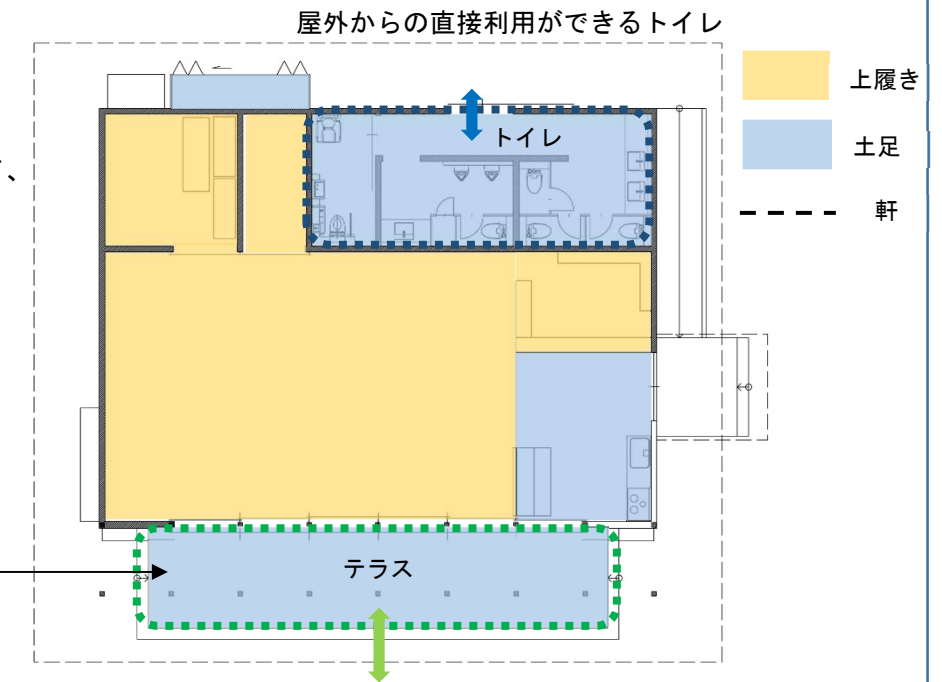
- ・多目的室、事務スペース、エントランススペースは、一つの大きな部屋の中に配置します。
- ・多目的室は、移動式のパーティションなどで部屋の大きさを変化させて、多様な利用に対応します。
- ・軒の深いテラスは、屋内(多目的室)と屋外(草原)の中間的な利用に対応しています。



A: 日常利用

- ・常駐の管理者は予定していないので、エントランス扉、テラス建具、倉庫(屋外)扉には施錠予定です。
- ・テラス、トイレは屋外から直接利用ができます。

- テラスに腰掛けたり、上がりこんだりして、休憩やおしゃべりをする利用のイメージ



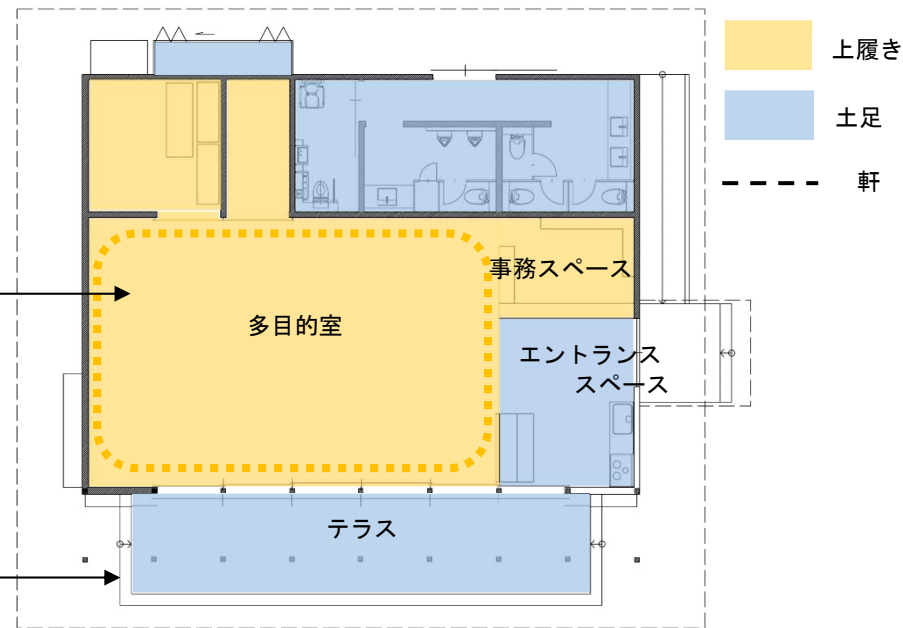
B: 保全活動日の利用

- ・保全活動ミーティングは、多目的室やテラスを使います。
- ・保全活動後の休憩は、多目的室やテラスを利用します。
- ・公園の理念や生息・生育する動植物等の紹介、また保全活動やプログラムの案内については、エントランススペース等に設置した展示パネル等により情報提供を行います。

- 保全活動ミーティングの利用イメージ



- テラスで長靴を脱いで休憩するイメージ



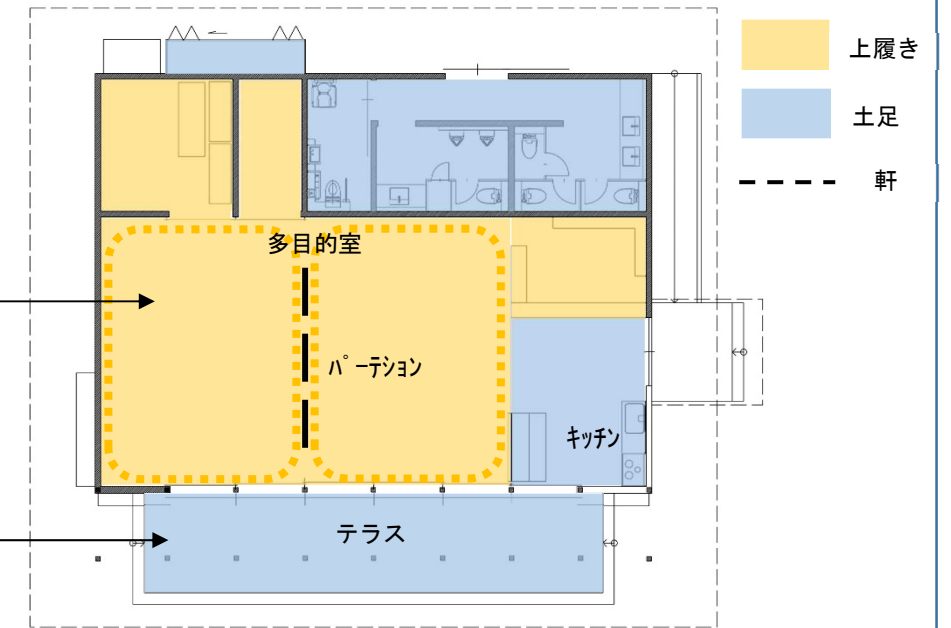
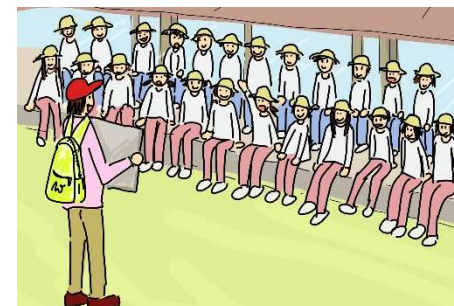
C: 環境学習などのプログラム利用

- ・小学校等の団体によるプログラム利用の際は、多目的室やテラスを使います。
- ・複数プログラムの場合には、パーティションで分けて利用します。
- ・草木染や食などのプログラムでは、キッチンを使用します。

- 多目的室を使用したクラフトなどのプログラムの利用イメージ



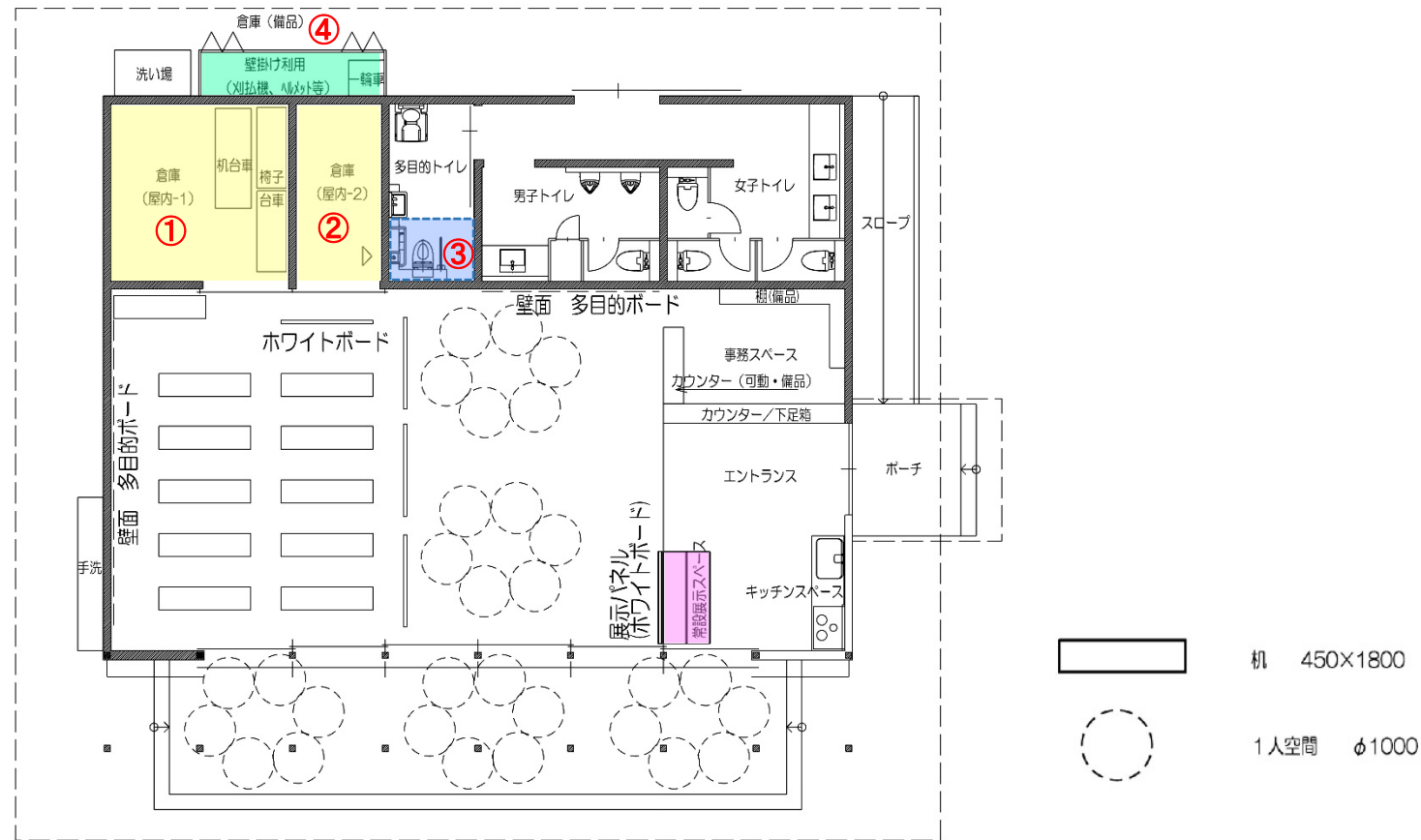
- テラスを使用したレクチャーや講座などの利用イメージ



[4] 展示スペース・収納スペースと利用イメージ

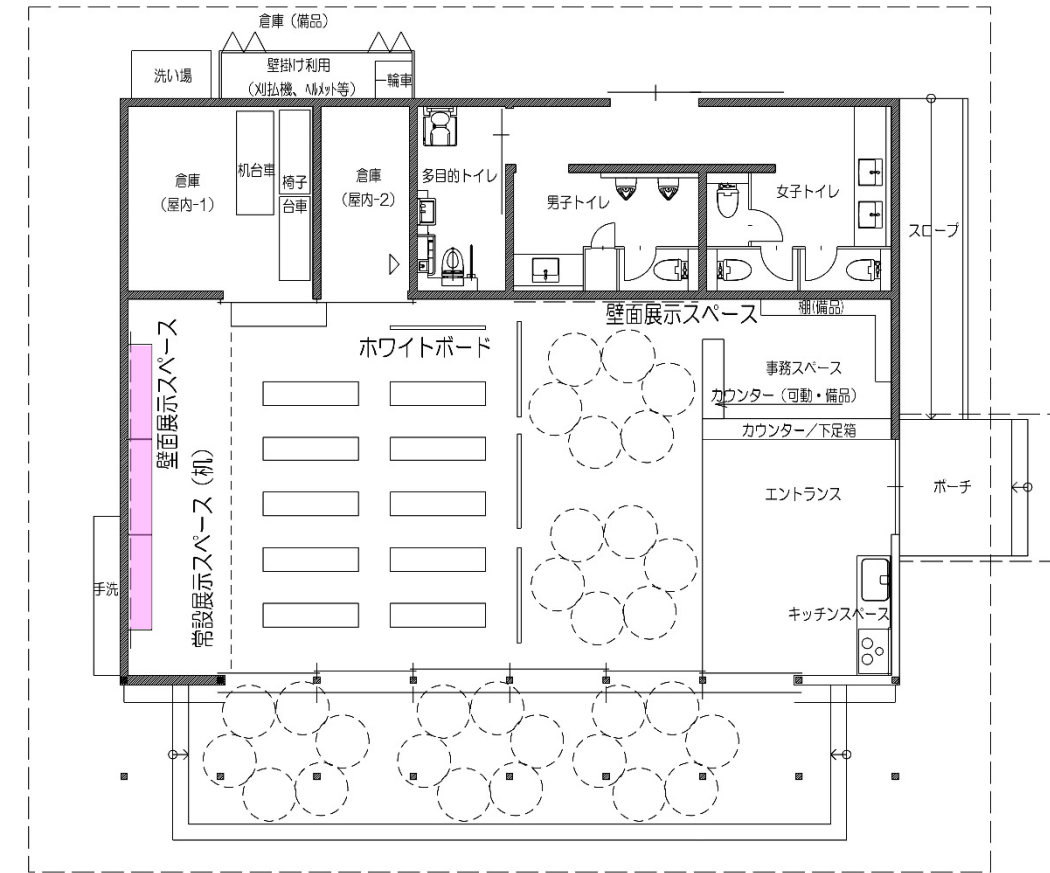
A) エントランススペースに展示スペースを設置した場合

- ・展示スペースをエントランス付近に設けると、利用できるスペースに余裕が生まれ、他の利用者は常時展示を見ることができます。



B) 多目的室の奥に展示スペースを設置した場合

- ・2クラス (30人×2) 程度が長机 (33人) と車座で利用する場合をイメージしています。
- ・展示スペースを奥に設けると多目的室の利用できるスペースが狭くなり、また多目的室を利用している間、他の利用者は展示を見ることができません。



■ 収納スペース (想定)

- ① 倉庫 (屋内-1)
 - ・長机や椅子、ボード等の大物備品を収納する。
- ② 倉庫 (屋内-2)
 - ・資料、パネル、展示物等の小物備品を収納する。
- ③ 小屋裏物入
 - ・イベント時の備品等を収納する。

※床下収納については、スペースがあまり確保できないこと、湿気や多目的室利用時の使い勝手等の問題があるため設けない。

- ④ 屋外倉庫
 - ・壁面活用等で収納機能を高め、入口は全面扉として開口を広げる。

■ 壁面の多目的ボード

- ・多目的室の壁面は、パネルや図面等を張り付けることのできる多目的ボードとし、信太山の自然特性や季節ごとの見どころ等を写真やパネルで紹介展示できるようにします。
- ・保全活動や催事のスケジュールを掲示し、活動ミーティング等の時に活用します。

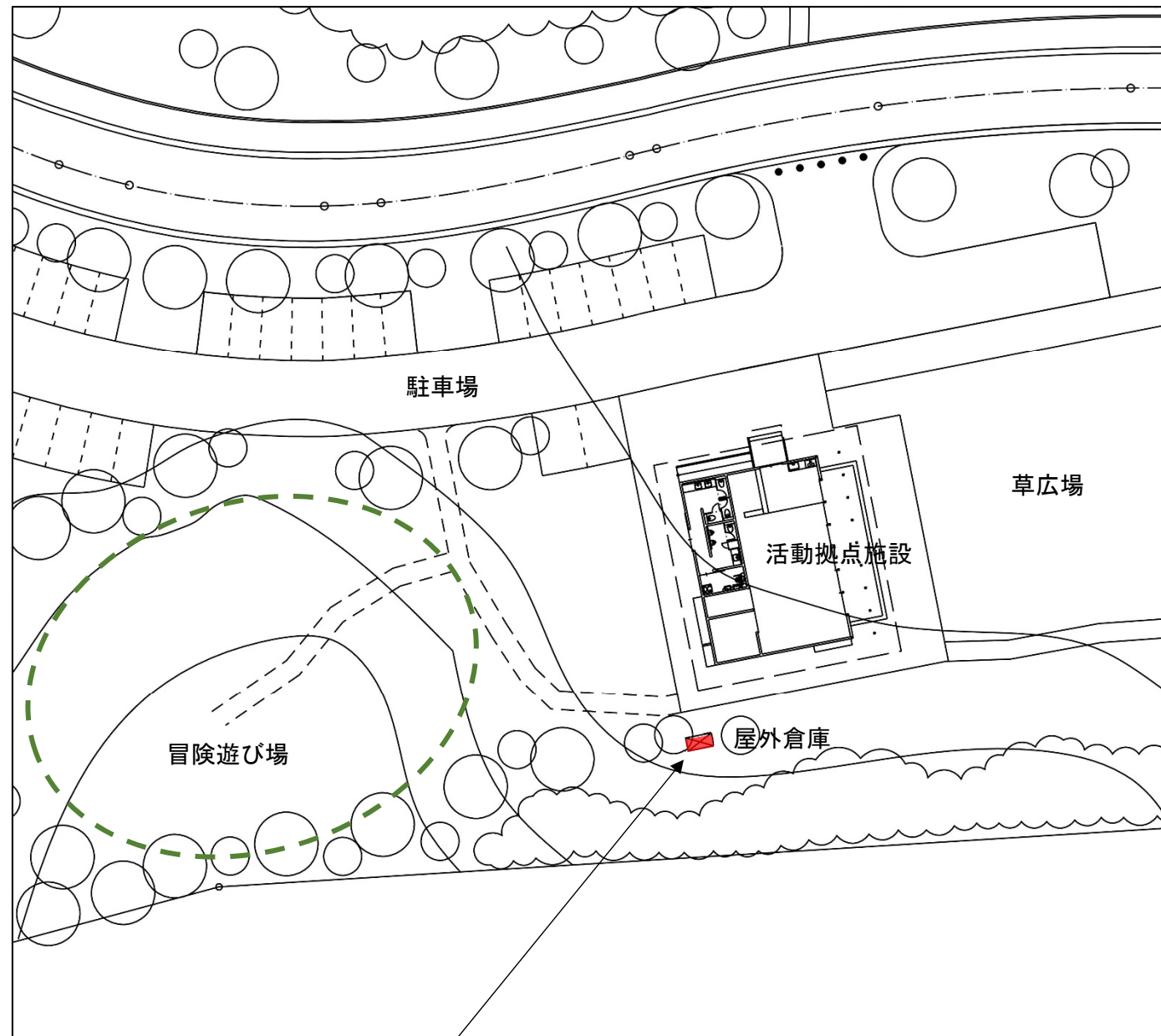
[5] 活動拠点施設付帯設備及び備品リスト (案)

	備品等名称	規格等	数量	単位	摘要	
屋内	付帯設備	照明器具	1	式		
		冷暖房機	1	式		
		通信回線と端末機器	1	式		
		キッチンセット	2100*600 程度	1	式	
		ガスコンロ		2	口	
		換気扇		1	台	
		事務カウンター		1	台	
	備品等	下足箱		1	台	
		事務机		2	台	
		同上椅子		2	脚	
		長机	1800*450	13	台	
		同収納台車	2000*700	1	台	
		椅子	パイプ椅子	33	脚	
		座布団		60	枚	
屋外	付帯設備	同収納台車	1500*600	1	台	
		パーティション	W=1800 程度、H=1800 程度	3	基	
		ホワイトボード	W=1800 程度、H=1800 程度	2	基	
		防犯カメラ		2	台	
		手洗い	水栓：5 基程度	1	基	
洗い場	水栓：2 基程度	1	基			

■既存屋外倉庫の活用検討

・外倉庫の収納スペース確保の案として、既存の倉庫の活用について検討した。

○拠点施設周辺に配置する案



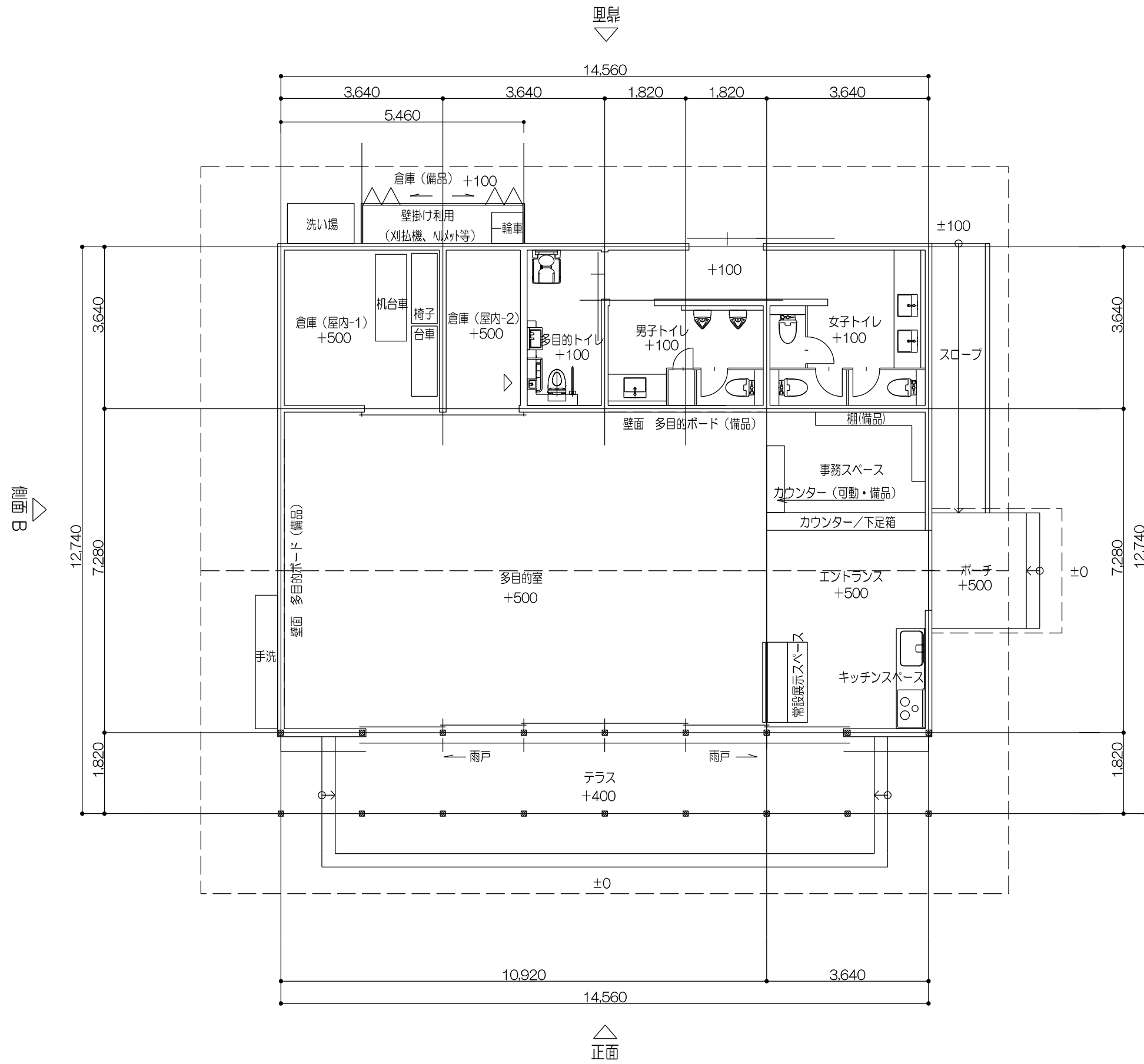
・冒険遊び場との間に設置すると物置が丸見えとなるため、拠点施設の西側（図面下側）の、樹木等で修景できる場所に配置する必要がある。

○トイレ棟付近に配置する案

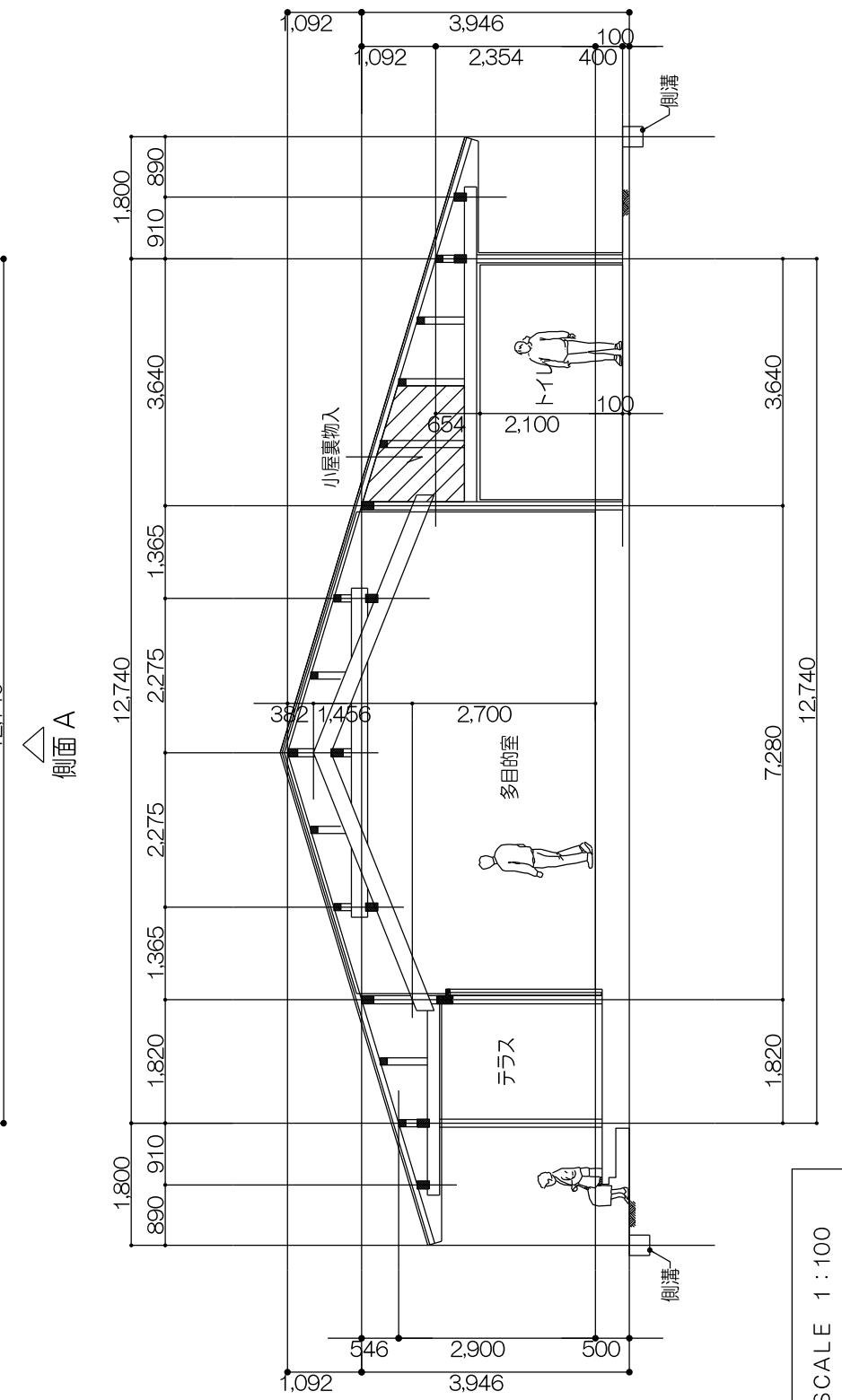


・トイレ棟裏側などの景観的に目立たない場所に配置する。
・東側エリアの活動に必要な機材を収納など、拠点施設の倉庫との使い分けが可能と考えられる。

[6] 拠点施設 建築図面

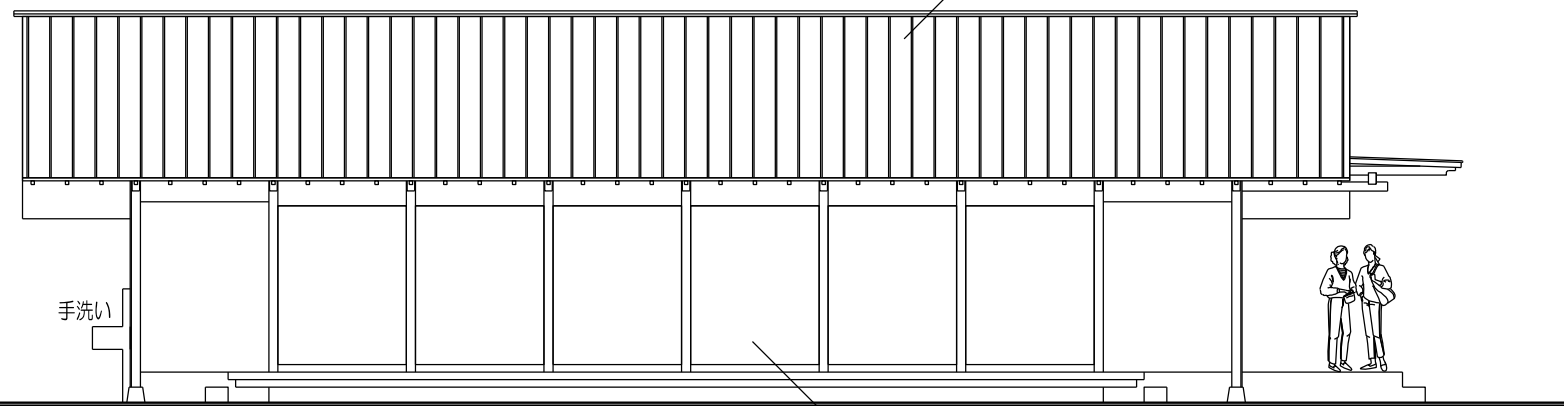


拠点施設 平面図 SCALE 1:100



拠点施設 断面図 SCALE 1:100

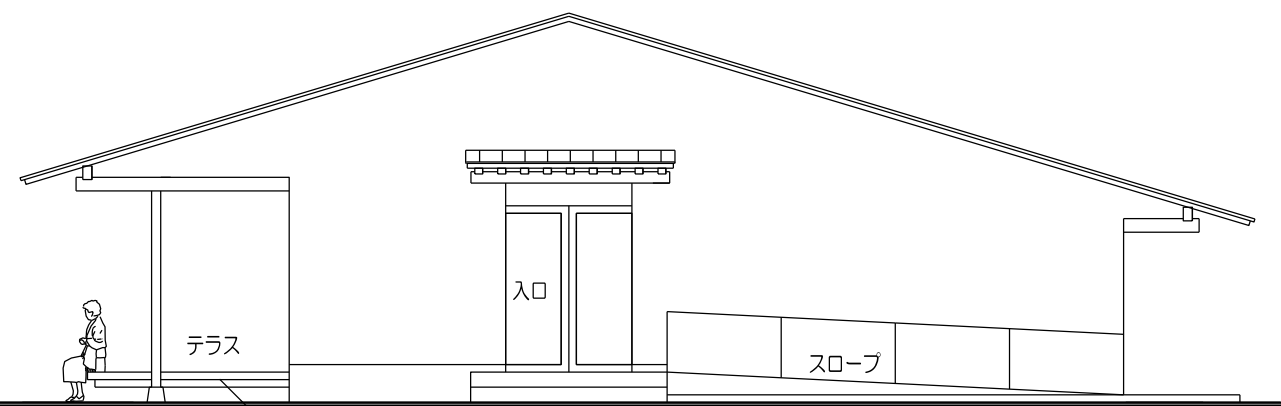
屋根：ガルバリウム鋼板厚0.5フッ素樹脂焼付塗装 豎ハゼ葺



手洗い

開口：ガラス引戸（外：雨戸）

拠点施設 正面図 SCALE 1:100



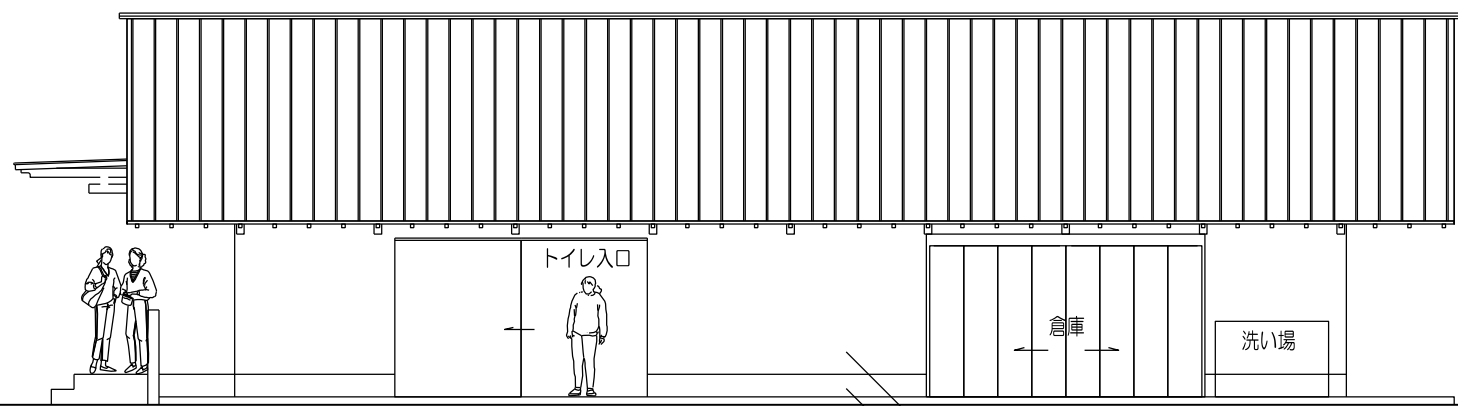
テラス

入口

スロープ

デッキ：擬木又は本木（保護着色オイル塗）t=30

拠点施設 A側面図 SCALE 1:100



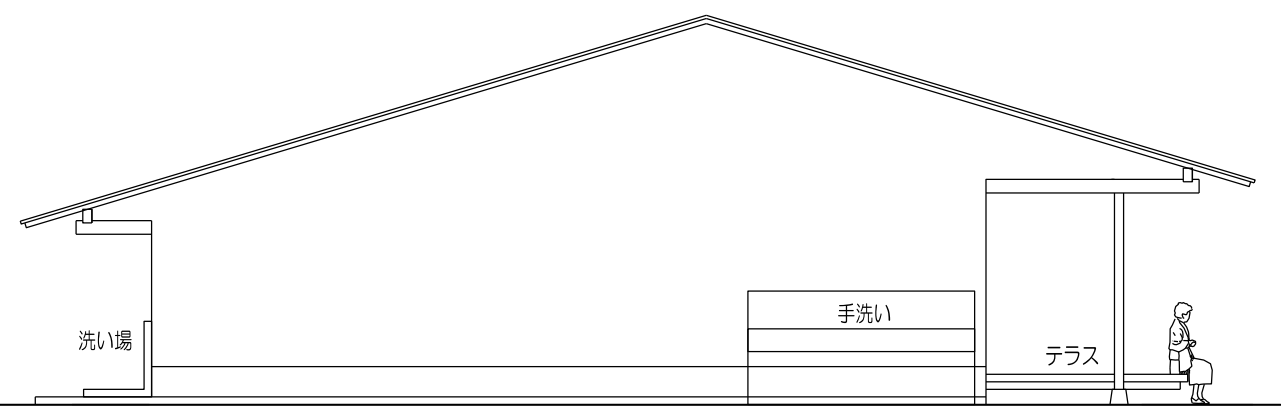
トイレ入口

倉庫

洗い場

外壁：木製目板貼り t=12木材保護着色オイル塗又は木彫サイディング貼り
腰壁：コンクリート打放仕上

拠点施設 背面図 SCALE 1:100



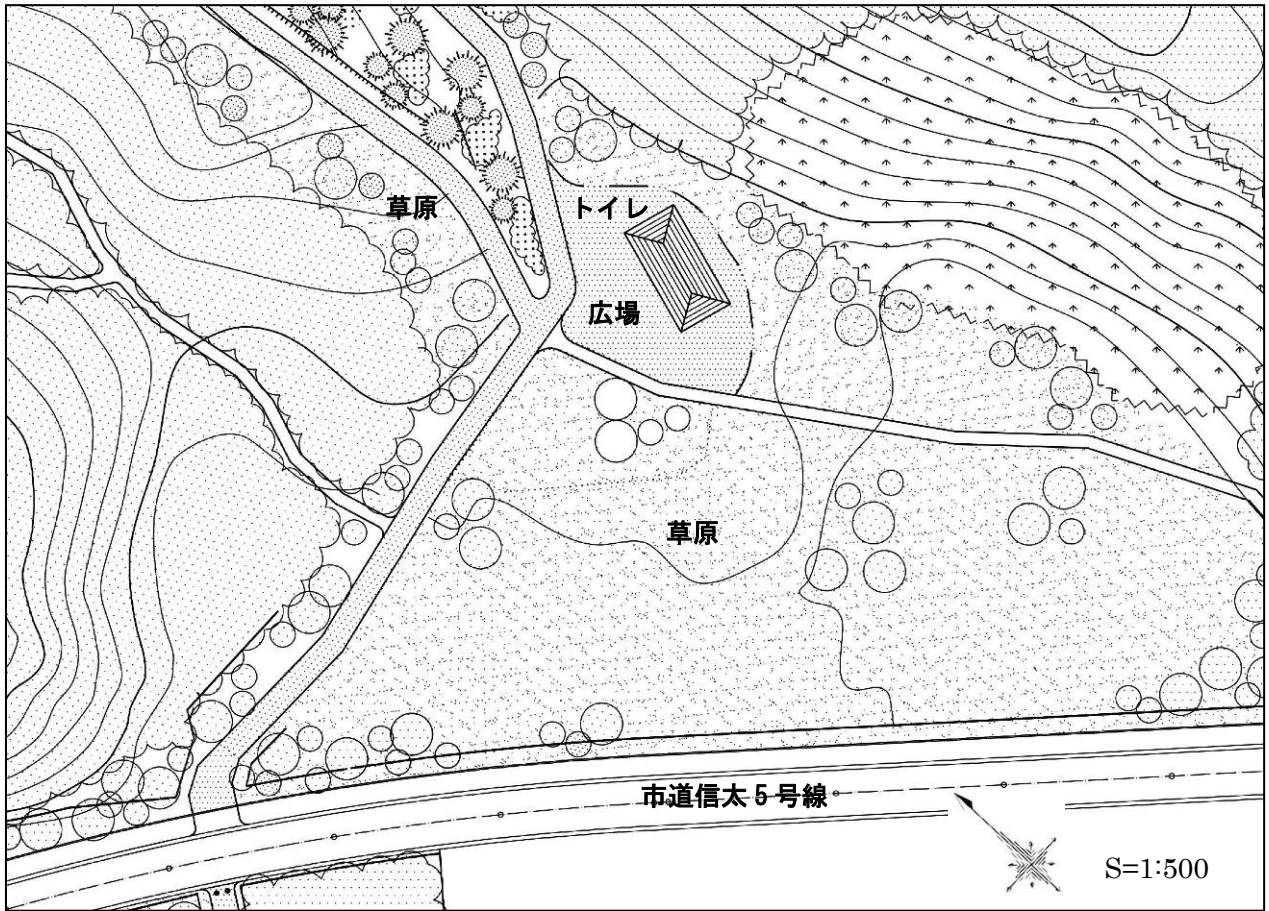
洗い場

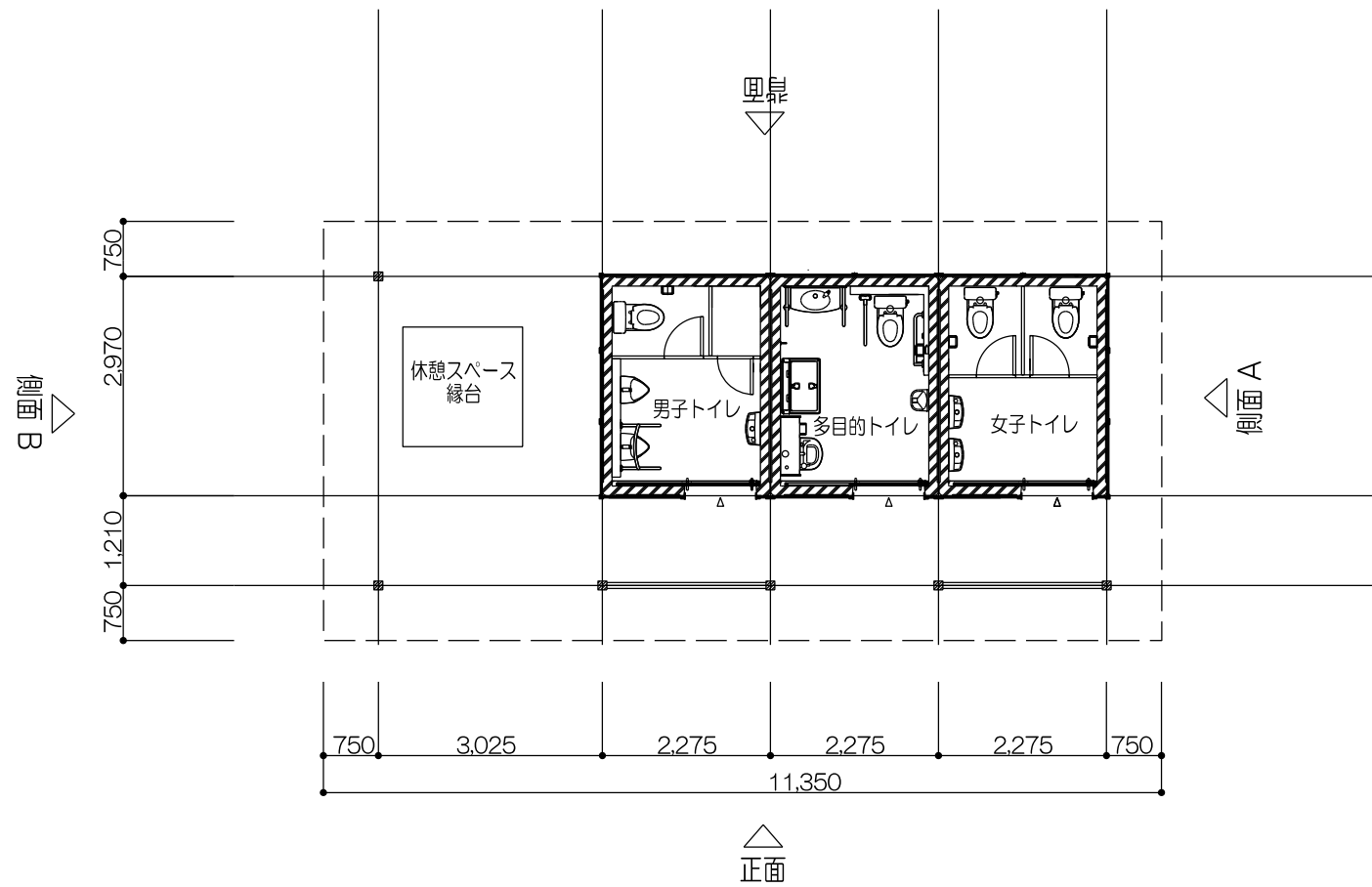
手洗い

テラス

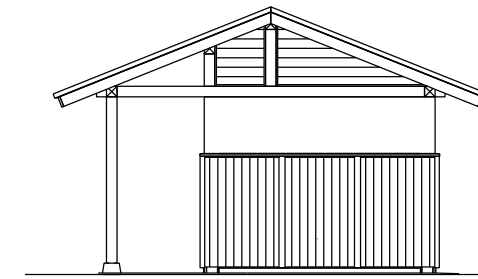
拠点施設 B側面図 SCALE 1:100

[7] トイレ周辺計画平面図

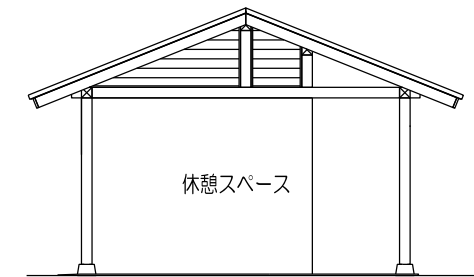




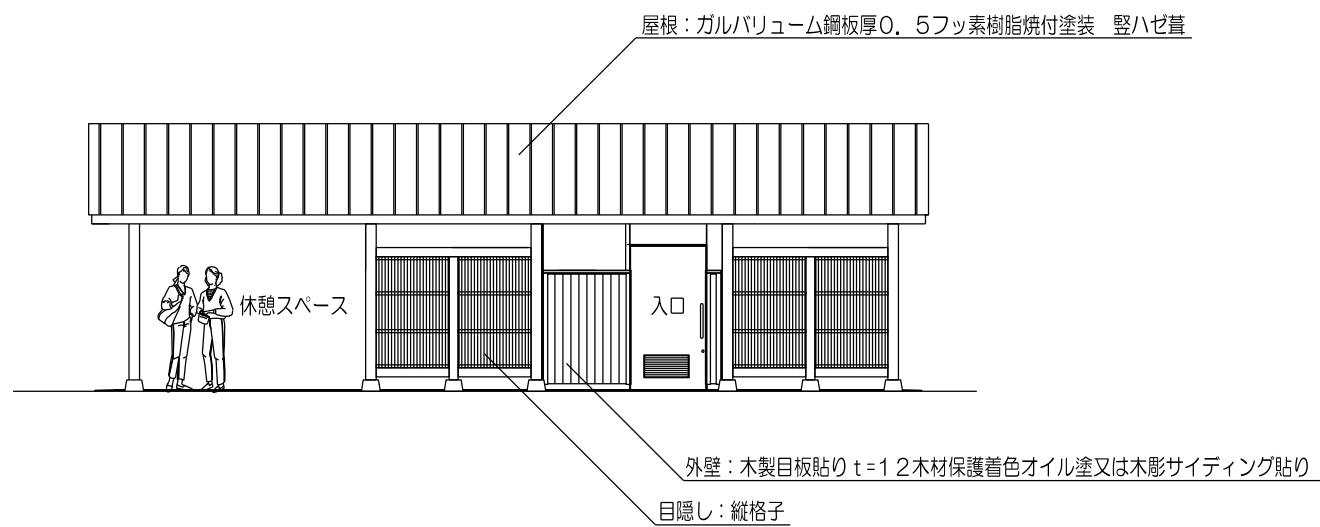
トイレ棟 平面図 SCALE 1:100



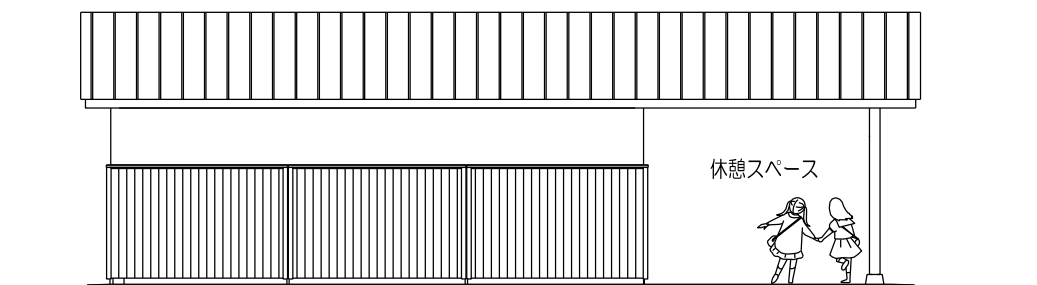
トイレ棟 A側面図 SCALE 1:100



トイレ棟 B側面図 SCALE 1:100



トイレ棟 正面図 SCALE 1:100



トイレ棟 背面図 SCALE 1:100